

# EB印刷

- ▶ インキに溶剤を使用することが当たり前..
  - 日本で主流のグラビア印刷では、溶剤(VOC)を回収・処理する流れ
  - さらに、負荷アップ、コストアップ？
- ▶ EB硬化型の無溶剤印刷
  - ✓ EBオフセット印刷
  - ✓ EBフレキソ印刷

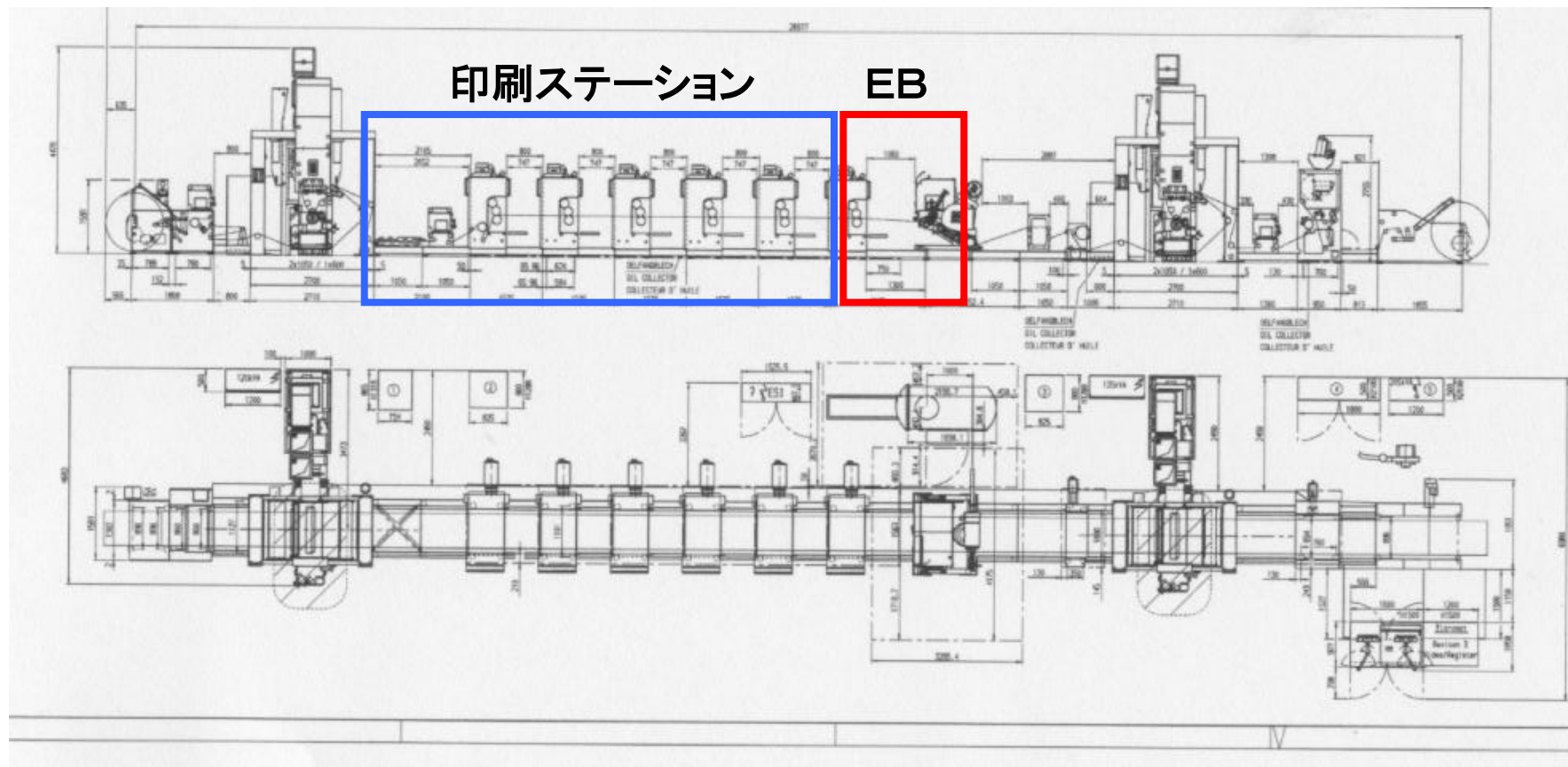
# EBオフセット印刷

- ▶ 無溶剤
- ▶ 小ロット対応
- ▶ 短納期対応
- ▶ 高速印刷
- ▶ 高印刷品質
- ▶ 開始剤不要
- ▶ 20年以上の実績



- ▶ 印刷後のコーティング、ラミネートをインライン化

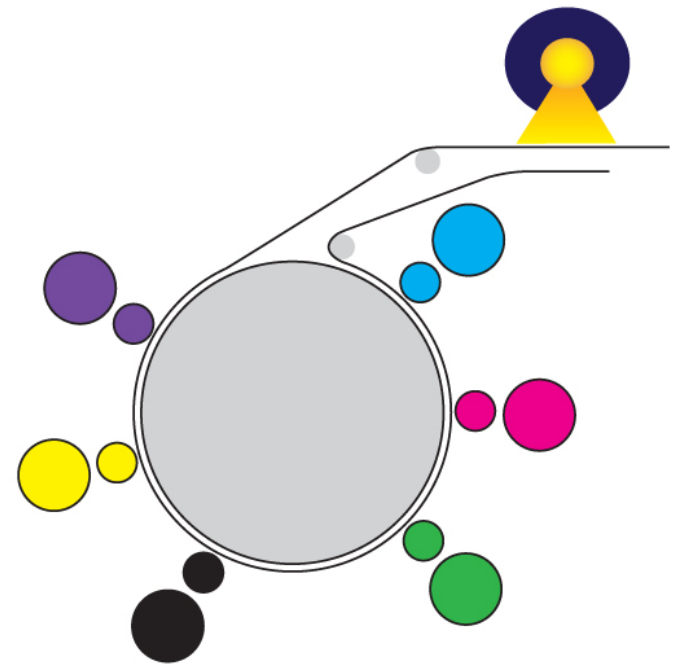
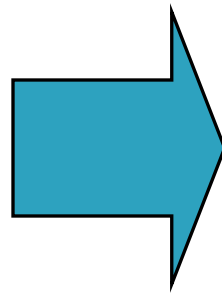
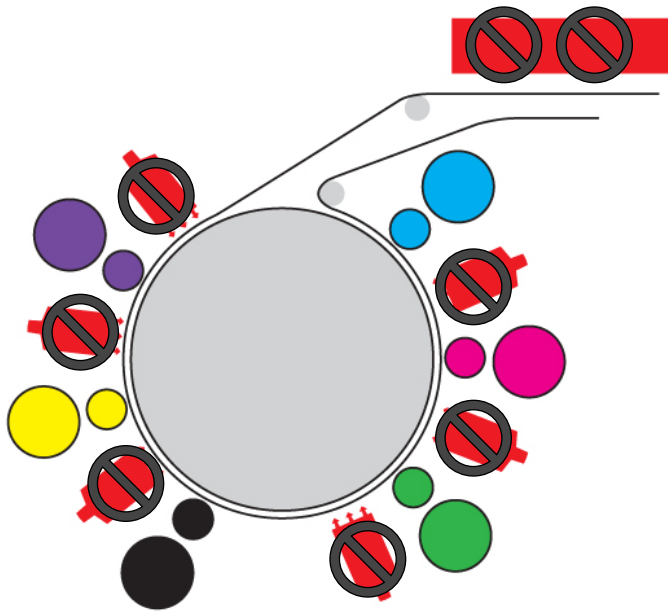
# オフセット印刷ラインの例



# EBフレキシソ印刷 (CIフレキシソ印刷)

従来のフレキシソインキでは各ステーション間の乾燥にドラヤーが必要

EBフレキシソインキでは最後に1台のEB装置(EZCure)だけが必要、各ステーション間の乾燥不要

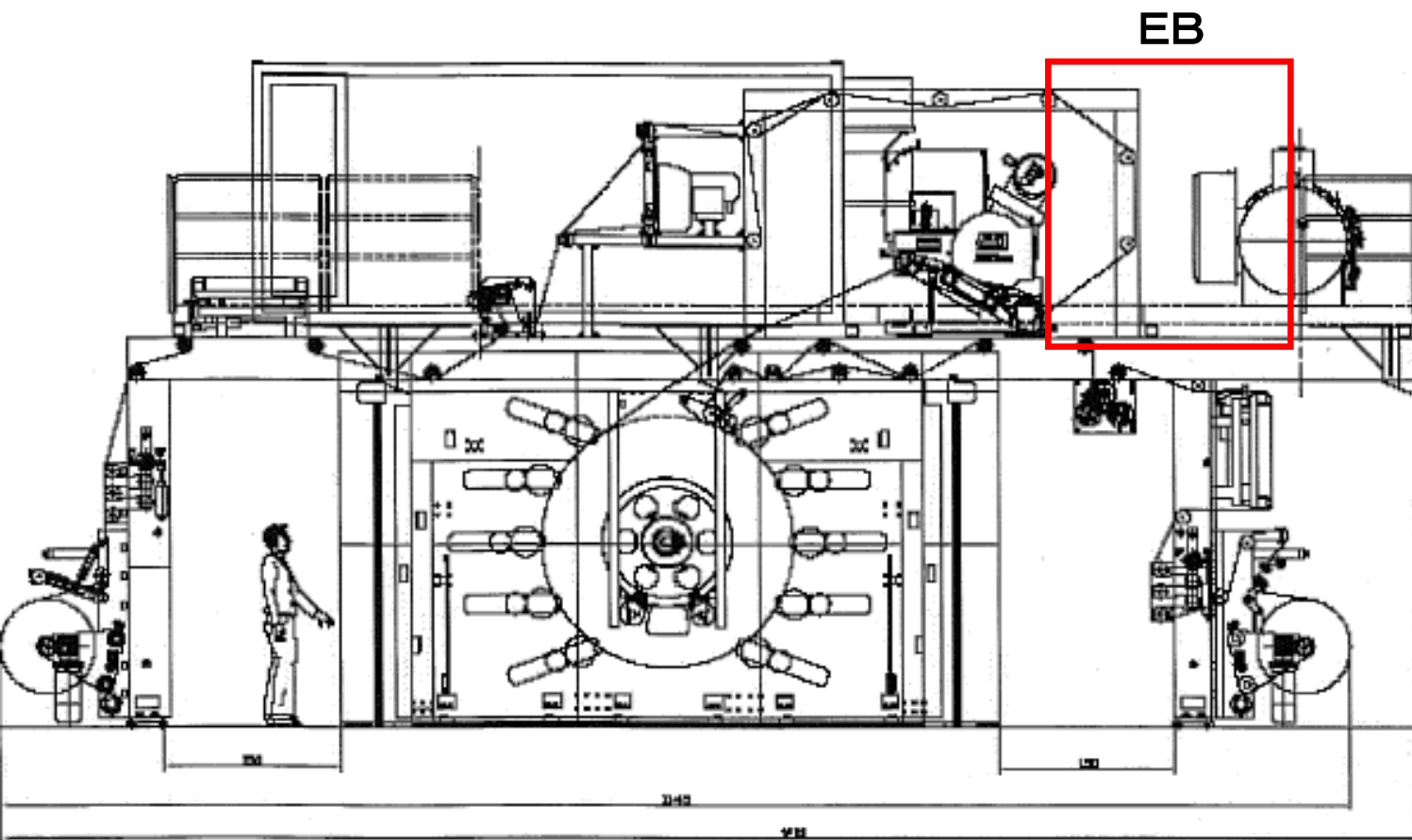


# EBフレキシソ印刷のメリット

- ▶ 無溶剤
- ▶ 開始剤不要
- ▶ 高速印刷
- ▶ 高品質印刷
- ▶ 無臭あるいは極低臭
- ▶ EB装置の後付可能
- ▶ ステーション間の乾燥が不要  
なので電気代が抑えられる



# EB-CIフレキシソ印刷ラインの例



# EB無溶剤印刷のメリット

## ▶ 溶剤の不使用

- ✓ 溶剤回収、燃焼システムが不要
- ✓ 熱、UV乾燥に比較し、非常に低いエネルギー消費量

## ▶ キュアリング／乾燥システム

- ✓ 熱乾燥オープンなし
- ✓ インタステーションの乾燥なし(UV／熱)
- ✓ 溶剤の残留もなし

## ▶ 安定性／取り扱い

- ✓ 発色の良いインキ
- ✓ 印刷機側の調整なし
- ✓ 光重合開始剤を不使用
- ✓ 無臭、あるいは極低臭